

赤：難問 青：差がつきやすい問題 黒：確実に取りたい問題

〔一〕			
(二)		(一)	
4	1	4	1
歓声	促す	こんわく	こげる
5	2	5	2
総括	縮める	かんけつ	さまたげる
	3		3
	軌道		きゆうくつ
各2	各2	計20点	

〔二〕	
(四)	(一)
エ	イ
(五)	(二)
ウ	ア
	(三)
	ウ
各3	計15点

〔三〕					
(六)	(五)	(四)		(三)	(一)
イ	歌	て	あ	一	こ
	の	し	り	日	う
	上	ま	、	ず	な
	達	う	自	つ	っ
	す	こ	ら	と	た
	べ	と	の	考	以
	き	。	才	え	上
関		能	て	は	(二)
		が	も	歌	ウ
	50	乏	が	詠	
		し	全	ま	
		い	く	な	
		こ	出	い	
		と	て	で	
		を	こ	お	
		恨	な	こ	
		み	い	う	
		、	い		
		嘆	時		
		い	が		
3	4	10	7	各3	計30点

記述採点の目安

〔三〕 (三)、(四)ともに八割以上書かれていなければ0点。字数オーバーも0点。

(三) 「歌を詠まない」があつて4点。「こうなった以上」と同じ内容であれば3点。

(四) 「こと」があつて1点。「一日ずっと考えても全く出てこない」があつて2点。

「自らの才能が乏しいことを恨み」があつて2点。「嘆いてしまう」と同じ内容であれば5点。

〔四〕										
(六)						(五)			(二)	(一)
丨	の	と	の	責	自	か	子	意	イ	相当な心的エ
シ	中	は	も	任	分	え	ど	識		
ヨ	の	、	の	を	な	っ	も	的		
ン	あ	こ	が	負	り	て	の	な	(三)	エ
を	ら	こ	、	え	の	創	頃	探		
は	ゆ	ろ	大	る	生	造	に	索		
た	る	の	人	人	き	活	帰	活	工	ネルギ
ら	こ	中	に	が	方	動	る	動		
か	と	に	な	大	を	が	よ	に		
せ	に	子	る	人	探	活	う	疲	(四)	ア
ら	疑	ど	こ	な	る	発	な	れ		
れ	問	も	と	の	こ	に	状	て		
る	を	っ	で	で	と	な	態	し	ア	ア
人	も	ぽ	あ	、	が	る	に	ま		
で	ち	さ	る	創	創	こ	な	い		
あ	、	を	。	造	造	と	る	、	ア	ア
る	イ	残	真	の	で	。	こ	こ		
。	マ	し	の	過	、		と	こ		
	ジ	、	大	程	そ		で	ろ	ア	ア
	ネ	世	人	そ	の		、	が		

120

60

1 2	1 0	各 3	4
計 35 点			

記述採点の目安

〔四〕 (五)、(六)ともに八割以上書かれていなければ0点。字数オーバーも0点。

(五) 「こ」と「が」があつて1点。「意識的な探索活動に疲れてしまう」があつて3点。「こころが子どもの頃に帰るような状態になる」があつて3点。「かえって創造活動が活発」があつて3点。

(六) 「自分なりの生き方を探ることが創造」があつて3点。「責任を負える人が大人なので、創造の過程そのものが大人になること」があつて3点。「真の大人とは、こころの中に子どもっぽさを残す」があつて3点。「世の中のあらゆることに疑問をもち、イマジネーションをはたらかせられる人」があつて3点。